

京都・本能学区の公開工房ツアー・明倫学区のまち歩きに参加して

アルパック 高田剛司

関西に引っ越してきて10年余り。これまで京都のまちなかをゆっくり見る機会がなく、都心の本能学区や明倫学区の境界も、今回のまち歩きではじめて散策しました。

染めの公開工房ツアーでは、3箇所とも、ご説明いただいた職人さんたちの笑顔が何とも印象的で、そのような人たちがまちの中で、まさに職住近接で暮らし、生業を営んでいることに、この地区が歴史的に育んできたコミュニティのつながりを感じました。

それゆえ、近年急激に増えたマンションの新住民とのコミュニティ形成の難しさも感じました。



2月の公開講座でお話していただいた、明倫学区の河野さんが取り組まれているまちづくりの背景について、理解できた気がした半日でした。

